

校長のつぶやき

校長室便り 第56号

令和2年3月25日 山内

○修業式 ー校長講話(要旨)ー

新型コロナウイルスの影響で放送による修業式ですが、これからいくつか大切な話をしますので、皆さんよく聞いて下さい。

まずは換気を徹底して下さい。できる限りマスクを着用して下さい。近い距離での会話は避けて下さい。手洗いうがいを徹底して下さい。命を守る行動の第一歩です。

まず今日この放送を聞いている皆さんはそれぞれの業を終え、それぞれ新3年生、新2年生に進級できた皆さんです。おめでとうございます。

ただ、今年度は新型コロナウイルスの影響で本来追指導や課題を課すべき所、十分な指導ができないままの進級という皆さんもいました。このことをラッキーと捉えるのではなく、特例での進級なので、新しい学年でしっかり頑張ろうと気持ちを新たにしてください。

次に、「生徒指導」についてです。本来、生徒指導というのは、生徒が生徒自身を指導する、つまり自分が自分を指導することを意味しています。教師が生徒を指導するのが生徒指導ではありません。新年度からは、岩高生の皆さんの自主性を重んじ、次の二つについて改革を行います。

まず一つ目は、イエローカード制を廃止します。特別指導ゼロを目指し、一人一人が問題行動を起こさないように自分にきびしく生活してください。一方で、これまで7回貰わなければ、特別指導を受けなかった制度自体も見直し、いじめをはじめとする人の命を脅かすような重大な問題行動にはたった一度であってもきびしく指導します。イエローカード制廃止は岩高生にとってゆるくなるのではなく、きびしくなると思ってください。

二つ目は、スマートフォンをはじめとする携帯電話です。今年度は残念ながら、スマホを使った問題行動が多く見られました。中には授業中にSNSに投稿した問題行動もありました。新年度からは、授業の前に携帯電話は各自、鞆やロッカー等にしまってから授業を受けてもらいます。これも皆さんを信頼してみなさんの自主性に任せてみます。しかし、それでも授業中に携帯電話を使用している生徒がいれば、6月頃には朝から帰りまで一斉に携帯電話を担任の先生に預けて貰う予定です。まずは、皆さん自身の自主性を尊重します。

詳しくはこのあと、生徒部長の矢内先生からお話があるかと思います。

新型コロナウイルスの影響で皆さんにはいろいろ不便をかけていますが、新年度は「赤点ゼロ、不登校ゼロ、いじめゼロ、問題行動ゼロ、退学者ゼロ」を目指します。

そのためのキーワードは「信頼」です。岩高生同士、岩高生と先生方の信頼関係をしっかり築いてください。以上で私の話を終えたいと思います。聞いてくれてありがとうございました。

○合格者予備登校 ー72名の入学予定者ー

3月23日に行われた第二次募集の合格者を含め72名の合格者が、3月25日城山に上ってきてくれました。改めて合格おめでとうございます。新型コロナウイルスの影響で今後予断を許さない状況ですが、今のところ3月1日の卒業式同様に簡素化しながらも、予定通り体育館で4月8日に入学式を行います。最も大事な時期です。不要不急の外出を避け、当日元気にお会いしましょう。